

トレーナー派遣に関するガイドライン

○基本的な留意点

- ・「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」など基本的な感染予防対策を心がける。
- ・咳や発熱などの症状がある場合は、決して無理をして外出せず、クリニックを受診してください。

○サポートする際の留意点

①サポートする前

- ・公共交通機関を利用する場合は、「マスク着用」や「手洗い」を徹底する。
- ・現地到着後、競技団体関係者に「選手の体調」について問題ないか確認する。
- ・県外への帯同は、各自治体の方針やご自身の所属の方針に基づき判断してください。

②サポートをしている時

- ・「マスク」、「手袋」など可能な限り使用する。
- ・選手との接触を可能な限り避け、口頭での指示、アドバイスにとどめる。
- ・選手との距離を2m程度空けるよう工夫したサポートを実施する。
- ・選手への接触又は器具等を使用した場合、その都度「手洗い」、「消毒」を行う。
- ・自粛期間が長かったため、障害予防を中心に「トレーニング指導」や「ストレッチ指導」を口頭で実施する。

③サポートが終わった後

- ・必ず「手洗い」、「消毒」をする。
- ・接触者を追跡できるよう、直接接触した選手の氏名・サポート内容をトレーナー実施報告書に記載する。

※前提として、政府や厚生労働省、公益財団法人日本スポーツ協会、競技団体、ご自身が所属する職場のガイドラインや方針に従うこと。